



### 「ドイツ・フェスタ」



### CONTENTS

「避難所を体験しよう！」他	2
「YIA イベント情報 in 2011/2012」	3
JICA 通信「協力隊員活動紹介」	4
Voice from Yamanashi, Informações úteis	5
Programação de Eventos, Cozinha Internacional	6
World Charity Christmas 2011	
& Voice from Yamanashi ,etc.	7
Voice from Yamanashi	
(映画「サウダーヂ」ラパサナン・パッチャラールーラット)	8
Cooking @ Home 韓国家庭料理「赤みそチゲ」	
Information	9
YIA Event Calendar	10

日独交流 150 周年を記念し、10 月 1 日（土）、県国際交流センターにて「ドイツ・フェスタ」を開催しました。およそ 220 名の皆さんにお越しいただき、ドイツ大使館参事官ビット・ヘルトマン氏による講演をはじめ、ドイツ・グルメ、キッズ・ドイツコーナー他、ドイツ歌曲やクラシック音楽を楽しんだ秋の一日でした。

Cerca de 220 pessoas passaram pelo Centro Internacional de Yamanashi no dia 01 de Outubro (Sáb) e prestigiaram a "Festa Alemã". O evento contou com a palestra auditada pelo Conselheiro da Embaixada Alemã, Sr. Pit Heltmann, comida alemã, jogos e brincadeiras para as crianças, canções alemãs e música clássica.

The "Deutsch Festa" was held at the Yamanashi International Center on Saturday, October 1st, to celebrate 150 years of Japan-Germany relations. About 220 people came to the center and enjoyed a lecture by German Embassy's counselor Mr. Pit Heltmann, a German food corner, activities for kids, a classical music concert and other events on a fine autumn day.

# 「避難所」を体験しよう！



「外国人は災害時に孤立しがち、日頃から地域、近所の人たちとのコミュニケーションを大切に守ってもらえます。」

地震などの自然災害に直面した時、ことばの壁などにより外国人住民は災害弱者になりがちです。東日本大震災を教訓に、東海地震などの大きな災害が起きたときのために、11/6（日）、「避難所体験・炊き出し」を行いました。

会場である富士吉田市の市立下吉田東小学校体育館には、ブラジルや韓国、中国等の6カ国出身の外国人住民やボランティアの皆さん、50名余りが参加しました。

「災害・防災ボランティア未来会」の山下博史さんより、東日本大震災や新潟県中越地震の被災地で支援活動をしていた体験談を交えながら、災害に対する心構えや避難所生活のお話、そして、避難食であるアルファ米やみそ汁の作り方を指導いただき、皆で試食をしました。

講師として参加した、NPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会」の高橋理事より、避難所の役割や通訳ボランティアの情報伝達法を伺いました。

「ことばのハンディを抱える外国人住民を支えるためには、行政と民間が協力し、きめ細かな支援を行うことが必要。」とご指摘いただきました。

また、日本赤十字社山梨県支部救急指導員より、きずの手当や搬送の仕方などを指導いただきました。

今回の会場は富士吉田市。570人を超える外国人住民が暮らしています。

いつ起こるともされない自然災害。他人ごとではないと自ら積極的に参加した外国人住民の一人は、「テレビでしか見たことのない避難所。避難してどんな生活をするのか勉強になりました。」と話していました。

★主催／(財)山梨県国際交流協会  
社会福祉法人富士吉田市社会福祉協議会  
NPO法人山梨県ボランティア協会



## 「外国人住民実態調査」調査結果報告

「外国人住民実態調査」は、山梨県内に住む外国人住民の実状やニーズを把握し、多文化共生を進めていく上で必要な情報を収集することを目的に実施しました。

出身者の多い7言語（中国語、ポルトガル語、韓国語、タガログ語、スペイン語、タイ語、英語）で調査票を作成し、7月15日～9月30日の1ヶ月半、アンケートの配布及び回収を行いました。

回収数は650部、目標としていた500部を大きく上回ることができました。

前回行った同様の調査以降10年余りが経過していたため、外国人住民の実状やニーズ、問題点も大きく変化していることを想定し、今回の調査は、生活全般に焦点をあて実施することといたしました。その結果、設問数も多く、ボリュームのあるアンケートとなってしまいましたが、多くの皆さんに回答をいただきました。



### 結果概要

#### ★「パーソナルデータ」

ブラジル190名、中国・台湾187名、韓国77名、フィリピン49名、ペルー45名、タイ22名、その他（インド・ベトナム他）80名と、各国の住民の割合に応じて、また男女比や年齢構成等、比較的バランス良くアンケートを回収することができました。

居住年数は10年以上が約50%、住んでいる地域は甲府市が54%と多かったです。

#### ★「日本語」

日本語スキルは、日常生活でのコミュニケーションはもちろんのこと、就労問題や仕事内容、子どもの教育等すべてに影響を及ぼします。日本での安全で快適な生活を送るためにも不可欠です。

現在何らかの方法で日本語を勉強している人は全体の56%、また今後日本語を勉強したいと思っている人は63%と、予想以上に多いことに驚きました。ニーズに合った日本語教室の提供と、多くの希望者が参加できるような環境づくりが今後の課題となります。

#### ★「防災関連」

震災直後で防災への関心が高まっている中、地域の避難場所を知らない人が約4割もいることに驚きました。また緊急情報の入手方法は、日本のテレビやラジオ、携帯メールやインターネットが多いため、緊急時の効果的な情報伝達については今後検討が必要です。

今回の調査の実施に伴い、ワーキンググループをはじめとする関係者の皆さま、各国の外国人住民へ周知及び橋渡しをしていただいた皆さま、市、町の外国人登録窓口担当の方々など多くの皆さまにご協力をいただきました。

アンケートに回答してくださった皆さま、また配布・回収にご尽力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

※ アンケート結果の詳細は報告書にまとめ、今後当協会ホームページに掲載いたします。

「ワールド・チャリティ・クリスマス」  
World Charity Christmas

10  
Dec.



2011年12月10日(土) 11:00~15:30

山梨県立国際交流センター

県内在住の外国人住民の皆さんや国際交流・国際協力団体、企業、有志等に協力をいただきながら、恒例の「ワールド・チャリティ・クリスマス」を開催します。クリスマス・マーケットをはじめ、世界の料理、音楽、パフォーマンス等をお楽しみください。

■ 参加費 大人 500円 / 小中高生 300円 (未就学児童無料)

※ 収益金の一部は、「グローバル支援事業」を通して、開発途上国及び海外の被災地等の支援団体へ寄付させていただきます。  
※ 新しい筆記用具(ノート、えんぴつ等)を集めています。12/10の当日、ご持参いただけますよう、ご協力をお願いします。

オープン・キャンパス  
「やまなし YIA 国際塾」

17  
Dec.

ワークショップ  
「世界がもし 100 人の村だったら」



2011年12月17日(土) 13:30~15:30

山梨県立国際交流センター

「やまなし YIA 国際塾」は、国際的な分野で活躍する様々な方々を講師にお招きし、開催しています。

今回は、開発教育協会(DEAR)よりファシリテーターを迎え、ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」を開催いたします。

■ 対象者 国際交流、国際情勢、多文化共生など、国際的な事柄に関心のある方

■ 定員 30名程度

■ 今後の予定 平成24年1月

多文化共生事業  
「医療通訳ボランティアセミナー」

28  
Jan.



2012年1月28日(土) 10:00~16:00

山梨県立国際交流センター

日本語での意思疎通が困難な外国人住民や外国人旅行者のために医療機関等において通訳を行う「医療通訳」に関するセミナーを開催します。「医療通訳の役割や心得」に加え、医療現場を想定したロールプレイングを導入し、より実践を重視した内容とします。

■ 講師 MIC かながわ 医療通訳者  
■ 対象言語 英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語  
■ 定員 各言語15名 受講無料

「インターナショナル・スクール・デイ」  
International School Day

29  
Jan.



2012年1月29日(日) 10:00~16:00

山梨県立国際交流センター

国際交流員や外国語指導助手、JICA OB/OG 等が講師となり、外国の高校の授業形態で、英語による体験学習の機会を提供します。

加えて、国際協力の現場や JICA の活動を紹介する教室を設け、開発途上国への理解も深めます。

■ 参加費 1,000円(ランチ付)

■ 定員 60名程度



### 活動紹介

赤池 章太郎さん



皆さん、こんにちは！ JICA 山梨デスクの伊藤です。  
今回はシニア海外ボランティア 赤池 章太郎さん（自動車整備/カンボジア）から届いた活動の様子をご紹介します。

私はカンボジアのカンポートという街で活動をしています。王都プノンペンから150km南下した海に面した州でベトナム国境が近いところ。今年で56歳、日本では未だオヤジでも通用しそうですが、ここでは既にじいさん扱いです。年寄りでは尊重され、敬ってもらえます。活動先の専門学校で、同僚や生徒からモノを受取る時に片手で渡されることはありません。両手を添えて、軽く会釈して渡してくれます。教師そのもの絶対的な立場にあるようです。遅れて教室に入る学生は先ず、教師の許可を得る必要があります。この国での人との関わり合いは、私が子どもの頃（30~40年前）の日本を思い出させてくれます。

自転車に乗り、国道から外れ集落に入ると、どこからともなく「ハロー！」の遠慮がちな挨拶が聞こえてきます。その一つに大きな声で応えようと、周り中から「ハッロー！」「ハッローッ・ハッロー！！」私からは見ることができないくらい遠い所からの合図も始まり、大合唱が始まることも珍しくはありません。兄弟姉妹は4~5人が普通らしく、子どもの数は多く、活気を感じさせてくれます。

お年寄りの方の言葉は私には聞き取りが困難で、時には若者に英語での通訳してもらいます。「私達の言葉を話してくれて嬉しい。」と握手を求められることもあります。肩に上げたカメラを見ると「私を撮ってくれ」と子どもからオジサン達まで催促してきます。皆、穏やかで親切です。お金なんか無くても、いつも優しく微笑んでくれます。

カメラ付きのスマートフォンを持つ学生もいますが、若者達の実家はほとんどが電気、ガス、水道さえもありません。レクサスのような高級車に乗る一部の人を除けば、バイクさえもままならない人たちが大勢を占めています。この街には製氷工場が3つ。立派な製塩会社は存在しますが、広大な塩田で既に袋詰めされた物を出荷するだけです。屋台の箸さえもベトナム製。この国に工業が芽生えるように若い隊員達が教員養成校で理科や算数を指導しています。海外からの工場誘致に積極性が生まれるような豊かな人材が育成されることを祈ることしか、今の私にはできません。自国が豊かなのは素晴らしいことです。モノが豊かになることだけが幸せなのは、大きな問題ではあるけれども。

クメール人のとびっきりの笑顔に、私の活動は支えられています。

- 1 水牛と子ども
- 2 創作ダンス
- 3 田植え
- 4 塩田にて
- 5 初めての飲み会（一番右が赤池さん）

JICA 山梨デスク 伊藤

〒400-0035 甲府市飯田二丁目2-3 (財) 山梨県国際交流協会内  
Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473 jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp

JICA <http://www.jica.go.jp>



ビル一般建物の総合清掃管理 ・ 一般廃棄物、産業廃棄物処理

# 山梨管財株式会社

全業種  
無料で御見積  
いたします。

ISO9001  
認定登録

全国ビルメンテナンス協会員  
山梨県ビルメンテナンス協会員  
山梨県産業廃棄物協会員

甲府市廃棄物事業協同組合員  
クリーンネット笛吹協業組合員

山梨県甲府市和戸町353-24 本社Tel 055-235-1712(代)

石和支店Tel 055-263-5165



O filme "Saudade" que se desencadeia na cidade de Kofu na Província de Yamanashi. Com foco em trabalhadores braçais, imigrantes e saudades (da terra natal), o filme mostra a turbulenta realidade da sociedade japonesa. Nesta edição, entrevistamos Lapatsanan, atriz que interpretou Myao, filha de pai japonês e mãe tailandêsa, que trabalha em um bar tailandês no Japão.



Lapatsanan Patcharaleartrat

Nasceu na província de Chiang Rai, Tailândia em 1990. Veio ao Japão aos 16 anos, quando sua mãe se casou com uma pessoa de nacionalidade japonesa.

**Hobbie:** cantar, assistir filmes, praticar dança típica tailandesa. Gosta do filme japonês "Unfair".

**Atual:** retornou a Tailândia, Bangkok onde cursa o ensino médio e a faculdade (área de humanas).

**NY. Você veio a Yamanashi com 16 anos, quando seus pais se casaram. Acredito que foi uma fase bastante conturbada. Quais foram as dificuldades que passou?**

**Lapatsanan.** Quería estudar, mas não sabia falar japonês, nem tinha dinheiro para frequentar o ensino médio. Trabalhava em fábrica todos os dias das 6 da manhã até a meia-noite. Me esforcei porque tinha um objetivo, queria estudar. Mas não consegui fazer amizades. Frequentei aulas de japonês (organizadas por voluntários), mas sempre ficava cuidando da minha irmã que estava no 4o ano do ensino fundamental. Pagava todas as minhas despesas, nunca recebi 1 iene de meus pais. Acredito que isto me ajudou a crescer como pessoa.

**NY. Experimentou algum choque cultural??**

**Lapatsanan.** Sim. Antes de vir ao Japão, pensava que tudo era bom e bonito. Mas quando cheguei e precisei dividir um quarto apertado com mais 3 pessoas, foi um choque. Na Tailândia morava no interior e a casa era espaçosa. Depois passei a trabalhar em um bar em Tokyo e em 2 meses era a garota mais popular do local. Cheguei a ganhar 1000.000 ienes por mês. Minha vida era bastante diferente de Yamanashi. Havia varios problemas dentro do bar, mas com o tempo fiz amizade com as pessoas e consegui juntar dinheiro para a faculdade. Foi bom ter ido a Tokyo.

**NY. Como surgiu a oportunidade para participar do filme "Saudade"?**

**Lapatsanan.** O Diretor Tomida comentou que estava procurando alguém para o papel de Myao em um restaurante tailandês em Yamanashi, onde eu costumava fazer apresentações de dança tradicional tailandesa. Parece que acharam que eu ficaria bem no papel, então quando eu passei por Yamanashi, uma conhecido japonês me falou sobre o diretor. Marquei um encontro com o diretor em Tokyo, onde ele me falou sobre o filme e a personagem Myao. Levei 2 dias para decidir participar do filme.

**NY. A impressão era de que as falas e sua atuação fluíam naturalmente. Como foi interpretar a personagem Myao?**

**Lapatsanan.** A personagem Myao, retrata a minha vida. O diretor após ouvir a minha história, criou o personagem. Não fui eu que me adaptei ao personagem, o filme foi adaptado a mim. Por isso pude mostrar meus sentimentos. Quería que as pessoas soubessem que há pessoas como "Myao".

**NY. O filme "Saudade" mostra a realidade do Japão atual, como o desemprego, a emigração dos centros urbanos (no filme o centro de Kofu), a rivalidade entre japoneses e estrangeiros e o desespero dos jovens. Como se sente sobre esta realidade?**

**Lapatsanan.** Acho que é exatamente como foi retratado no filme. Japoneses e estrangeiros são diferentes. Quando minha avó paterna faleceu, fui sozinha ao velório. As pessoas olhavam para mim como se perguntassem "o que você veio fazer aqui" e me desprezavam como se eu fosse um inseto. Mas não sabia se me desprezavam porque não gostavam de mim, ou porque eu era estrangeira.

**NY. O que mudou depois que você participou do filme "Saudade" ?**

**Lapatsanan.** Foi descobrir que há japoneses que pensam como eu. Que querem acabar com as barreiras entre japoneses e estrangeiros, tentam dar mais oportunidades aos estrangeiros e acham que os estrangeiros são capazes de fazer o que os japoneses fazem. A vida na Tailândia não é fácil, mas ficamos felizes em receber visitantes de outros países. Desde que cheguei no Japão, procurava pessoas no Japão que pudessem me receber de maneira calorosa. Os companheiros de "Saudade" foram estas pessoas.

**NY. Poderia deixar uma mensagem para os estrangeiros que vivem em Yamanashi?**

**Lapatsanan.** Se você se esforçar, seus desejos com certeza se realizam. Claro que há fracassos, mas se não desistir com certeza você consegue realizar. Se trabalhar duro no Japão, com certeza isso ajudará a realizar seus sonhos. Olhem para mim, hoje posso estudar na Tailândia porque batalhei para isto. No ano que vem pretendo me inscrever na escola para atores para me tornar uma atriz.

## Informações úteis: Mudanças nas leis de imigração em Julho 2012

Aos estrangeiros que residem no Japão:

No dia 15 de Julho de 2009, foi determinado a introdução de um novo sistema de controle de permanência a partir de **julho de 2012**.

**Quem está sujeito ao novo sistema de controle de permanência?**

Estrangeiros que possuem qualificação de permanência e residem legalmente no Japão (residente de médio-longo período de permanência). Estarão sujeitos ao novo sistema: nikkei casado com japonês(a) (qualificação de "cônjuge ou filho de japonês" ou "residente longo período"), trabalhadores com qualificação especial ("técnico e/ou especialista", "especialista em ciências humanas/ assuntos internacionais", etc.), estagiários técnicos e/ou especialistas, estudantes e residentes por longo período.

Serão excluídos os indivíduos com prazo de permanência curto (turismo), etc.

**1. Emissão de Cartão de permanência (Zairyu Card)**

**O que é?**

Será um cartão emitido para residentes de médio-longo período, onde constarão dados como nome, endereço, permissão de desembarque, entre outros.

**Qual o prazo de validade?**

- Residentes permanentes: 7 anos após a emissão
- Outros: até a data de expiração do prazo da autorização de permanência
- Menores de 16 anos: até a data de aniversário de 16 anos, ou até expirar a qualificação de permanência.

*Obs. O cartão terá um microchip e/ registro de dados do cartão p/ evitar falsificação.*

**2. Prazo máximo de permanência prorrogado p/ até 5 anos**

O prazo máximo de permanência que atualmente é de 3 anos passará a ser de 5 anos. (Além dos prazos atuais de 1 e 3 anos, será adicionado a opção de 5 anos)

**3. Novo Sistema de Reentrada (Reentry)**

O estrangeiro que possuir uma passagem válida e o Cartão de Permanência, podem retornar ao Japão dentro de um período de 1 ano sem precisar de uma autorização de reentrada.

*※ ao utilizar este sistema, não será possível estender o prazo no exterior.*

**Atenção:** Se não der entrada no Japão dentro do prazo de 1 ano, a permissão de permanência perde a validade.

**4. O sistema atual de "Registro de Estrangeiro" será abolido**

Com a implementação do novo sistema de controle de permanência, o "Registro de estrangeiro" não será mais utilizado.

A maneira de cadastrar informações irá mudar a partir de Julho de 2012.

Para alterar o endereço, deverá ir a prefeitura solicitar a alteração como se fazia com o "registro de estrangeiro". Para alterar outros dados como nome, nascimento, sexo, nacionalidade, deverá procurar o Depto. Regional de Imigração mais próximo de sua residência.

※ Mesmo após a implantação do novo sistema, continue com seu cartão de "Registro de estrangeiro" até receber o novo "Cartão de permanência". (o cartão será trocado quando o prazo do cartão de "Registro de estrangeiro" vencer, ou no caso de residentes permanentes, dentro de 3 anos após a introdução do novo sistema.

**Procedimento dentro do novo Sistema:**

**- Exame de autorização de desembarque**

Junto com o carimbo de autorização de desembarque no passaporte, será emitido o cartão de permanência (em aeroportos e portos marítimos específicos).

**- Aviso de residência (alteração)**

Deverá informar o endereço a prefeitura em um prazo de 14 dias. (quando o cartão de permanência não for emitido no ato do desembarque, o cartão será enviado após o "aviso de residência")

- \* levar o cartão de permanência, ou o passaporte (se não tiver recebido o cartão)
- \* para alterações de outras informações do cartão, procurar o Dept. de Imigração dentro do prazo de 14 dias.

**- Exame de qualificação de permanência**

Ao solicitar alteração de qualificação ou a renovação de permanência, será emitido o "cartão de permanência"

※ *Reemissão do "cartão de permanência": em caso de perda, roubo, danificação, etc., solicitar a reemissão no depto. de imigração.*

**Para maiores informações:**

Centro de Informações Gerais para Estrangeiros Residentes  
 Horário de funcionamento: dias úteis, das 8:30h às 17:15h  
 Tel. 0570-01390 (IP, PHS, chamada internacional: 03-5796-7112)  
 Site: [http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\\_1/pt/index.html](http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_1/pt/index.html)

### Festa Alemã realizado em 01 de Outubro, 2011

Evento realizado no dia 01 de Outubro, reuniu mais de 200 pessoas entre visitantes e voluntários. A palestra com o sr. Pitto Healthman lotou o salão e foi bastante aplaudida. O número de pessoas que prestigiaram este evento superou de longe nossas expectativas.

*Agradecemos a presença e colaboração de todos!*

### Festa do dia das Bruxas : Halloween realizado em 29 de Outubro, 2011

Evento realizado no dia 29 de Outubro, sábado, reuniu cerca de 80 crianças, pais, professores e voluntários.

As crianças, a maioria fantasiada, se divertiram com jogos, brincadeiras, muitos doces, sustos e boas risadas.

*Agradecemos a todos que nos apoiaram neste evento!*

# Programação de Eventos:



## World Charity Christmas Natal Beneficente - Dia 10 de Dezembro

O fim do ano está chegando, e se aproxima esta data tão especial que é o Natal. Quando nos reunimos com a família e amigos e presenteados as pessoas queridas. Mas também é época de confraternização e amor ao próximo.

A YIA está organizando a festa beneficente de natal deste ano, com direito a show de música, comidas típicas de diferentes países e é claro, Papai Noel!

**Data:** 10 de Dezembro, 2011. (sáb) **Horário:** 11:00h ~ 15:30h  
**Local:** Centro Internacional de Yamanashi  
**Entrada:** Adultos - 500 ienes, Estudante - 300 ienes  
(menores de 6 anos gratuito)

Informações: Associação Internacional de Yamanashi - Telefone: 055-228-5419

## Programação do World Charity Christmas:

### - Tire fotos c/ Papai Noel (11:00 ~ 11:30/ 12:00 ~ 13:00)

Papai Noel veio da Suécia para passar uma tarde divertida com as crianças. Ele estará a sua espera para posar para fotos com você e sua família!

### - Feirinha de Natal (12:00 ~ 14:00)

Feiras de Natal tem sua origem na Alemanha, e se espalharam pelo mundo e hoje fazem parte do clima natalino. Aproveite para comprar uma lembrancinha de natal, ou apenas visite as lojinhas.

### - Gourmet de Natal (12:00 ~ 14:00)

Venham provar pratos típicos de vários países. Haverá barracas vendendo comida brasileira, tailandesa, chinesa, indiana, japonesa, entre outros.

### - Show de Natal (11:30 ~ 15:30)

11:30 as 12:00 - Apresentação de "Koshu Senki Sakuraizer"  
13:00 as 13:30 - Sorteio (apoio de "Soroptimist International of Yamanashi")  
13:30 as 14:00 - Hand Bell (Yamanashi Eiwu Koutougakko, Handbell club)  
14:00 as 14:30 - Gospel ( Befree Gospel Choir)  
14:30 as 15:00 - Concerto (ProZACK! X Sakuraizer)  
15:00 as 15:30 - Sorteio (apoio de "Soroptimist International of Yamanashi")

※ a programação acima esta sujeita a alterações. Agradecemos a sua compreensão.

Estaremos arrecadando material escolar novo ou semi novo em bom estado para serem entregues a entidade de apoio as Filipinas para ser enviado as crianças.



## Seminário p/ Intérpretes médicos Dia 28 de Janeiro, 2012

Seminário sobre "o papel e ética de intérpretes médicos" e simulação de casos de atendimento médico visando desenvolver atividades voltadas para a prática.

**Data:** 28 de Janeiro, 2012. (sáb) **Horário:** 10:00h ~ 16:00h  
**Palestrante:** Intérprete médico de MIC Kanagawa  
**Local:** Centro Internacional de Yamanashi  
**Inscrições:** utilize os formulários próprios para inscrição

Informações: Associação Internacional de Yamanashi - Telefone: 055-228-5419



## International School day Dia 29 de Janeiro, 2012

Venha praticar inglês e aprender sobre a cultura de diferentes países que tem inglês como língua materna. O evento será dividido em 4 aulas, cada aula com um professor diferente e intervalo para lanche. \*p/ pessoas c/ nível 2 em teste de profic. em inglês.

**Data:** 29 de Janeiro, 2012. (dom) **Horário:** 10:00h ~ 16:00h  
**Local:** Centro Internacional de Yamanashi **Taxa:** 1 000 ienes (almoço incluso)  
**Vagas:** 60 pessoas (é necessário fazer reservas com antecedência)

Informações: Associação Internacional de Yamanashi - Telefone: 055-228-5419

## Cozinha Internacional **Sopa "Jjigae" (chige) de Miso Vermelho**

### Ingrediente p/ 3 pessoas:

- 250g carne de costela de porco
- 3 colheres de sopa de misso vermelho
- 1/2 cebola
- 1 batata
- 1 colher de sopa de alho picado
- 1 Tofu grande
- 600 cc água
- Cogumelos (Enoki entre outros)
- Pimenta dedo de moça verde a gosto

### Dica:

★ Use carne de costela de porco que possui mais gordura.

★ Você encontra o misso vermelho "Akamiso" em loja especializadas em produtos coreanos. Se não encontrar, pode substituir por pimenta "Shichimi" e molho de soja.



### Kamisato Mizen

Natural de Seul, Coréia do Sul é dona do restaurante Ajiyoshi, inaugurado em 2004. É uma boa opção para quem quer provar pratos caseiros da culinária coreana como Jjigae, Bibimbap, Jjingae e em especial, o Dubu jjigae (jjigae com tofu).

"Ajiyoshi" - End.: Kofu-shi, Choshoji 5-24, Miki house 101. Tel. 055-222-4010



### modo de fazer:

1. Em uma panela coloque a carne de porco cortada em pedaços, batata, cebola cortada em pedaços grandes, alho e misso vermelho. Leve ao fogo médio e misture.
2. Na panela refogue os ingredientes e acrescente água o suficiente para cobrir o conteúdo da panela.

3. Cozinhe os ingredientes até que fiquem macios, acrescente o tofu, cogumelos e a pimenta verde (a gosto). Deixe levantar fervura e está pronto. Sirva quente com arroz.

### Aulas de japonês para estrangeiros

Aulas de japonês para estrangeiros que moram na província de Yamanashi. ※ Aulas Gratuitas

**Data:** todas as sextas feiras  
**Horário:** das 19:00 às 21:00h

**Local:** Centro Internacional de Yamanashi (Kofu, lida, 2-2-3)  
**Informações pelo telefone:** 055-228-5419

### Informações em português via e-mail

Receba informações sobre eventos, dicas para vida cotidiana e avisos para casos de emergência no seu e-mail em português. É fácil se inscrever. Envie seu Nome, E-mail, \*telefone e \*endereço para [cristina.s.m@yia.or.jp](mailto:cristina.s.m@yia.or.jp) ou por fax para o tel. 055-228-5473 aos cuidados de Cristina.

\* dados não obrigatórios  
Assoc. Internacional de Yamanashi, tel. 055-228-5419

### Consultas e aconselhamentos jurídicos gratuitos

Serviço de consulta e aconselhamento jurídico sobre diversos assuntos, gratuito para estrangeiros residentes em Yamanashi.

\*\*\*Consultas somente c/ agendamento\*\*\*

**Consultas:**  
Primeira quarta-feira do mês 18.30h às 21h (agendar até terça, 17h)  
Terceiro domingo do mês 13h às 16h (agendar até sexta, 17h)

**Local:** Centro Internacional de Yamanashi (Kofu-shi, lida, 2-2-3)  
**Informações pelo telefone:** 055-228-5419

## World Charity Christmas 2011

The 2011 edition of "World Charity Christmas", one of the most popular events at the Yamanashi International Center, is about to begin as you read these lines. Join us at the International Center on Saturday, December 10th, for a day of Christmas celebration.

Come and enjoy a photo session with Santa Claus, food from all over the world, a Christmas market, a raffle with great prizes and one of the best Christmas concerts ever with hand bells, a gospel choir and more!

**When:** December 10th (Sat), 11:00~15:30  
**Where:** Yamanashi International Center

### Programme

- Photo Session with Santa Claus (11:00~11:30/12:00~13:00)
- Christmas Market (12:00~15:00)
- Gourmet de Noël (12:00~15:00)
- Christmas Show (11:30~12:00/13:00~15:30)

### Information:

Yamanashi International Association  
Tel:055-228-5419/Fax:055-228-5473  
www.yia.or.jp / E-mail: yiaevent@gmail.com



## VOICE from Yamanashi - LAPATSANAN PATCHARALEARTRAT, "MIYAO" IN THE MOVIE "SAUDADE"



Born in Chiang Rai, in the north of Thailand in 1990, Lapatsanan Patcharaleartrat came to Japan at the age of 16 after her mother's marriage with a Japanese man. She worked for a year in a factory from early in the morning until late at night. She was discovered to play Miyao's part in "Saudade" while she was working as a dancer in a Thai bar. The story of Miyao is based on her life. Her hobbies are singing, watching movies, practicing traditional Thai dance, and her favorite TV drama is "Unfair". She is currently living in Thailand and studying Human Studies at university while finishing up high school.

*The movie "Saudade" takes place in Kofu City, Yamanashi. It describes the present Japanese society, through the eyes of construction workers, hip-hop artists, immigrants and "saudade" (the Portuguese word for longing or yearning). We interviewed Lapatsanan, who plays the part of Miyao, a girl working in a Thai bar.*

### You came to Japan at the age of 16, after your mother's marriage. Was life difficult at this very sensitive age?

**L:** I wanted to study, but I couldn't speak Japanese and we didn't have any money so I wasn't able to go to high school. I was working in a factory from 6 am to 12 pm. I wanted to study, so I did my best. But I didn't have any friends. I was going to a volunteer Japanese language class, but I was only playing with the friends of my little sister who was in 4th grade. I was taking care of all my living expenses by myself and didn't receive a single yen from my parents. However, I think that it allowed me to grow up.

### Did you feel any culture shock?

**L:** Yes, before I came to Japan I only had a good image of it. However, I was surprised when I arrived because we were four people living in the same room. In Thailand, I was living in a big house in the countryside. After Yamanashi, I lived in Tokyo where I was working in a Thai bar, and became the number one of the bar in two months. I could sometimes earn around 1 million yen a month. It was the complete opposite with my life in Yamanashi. That said, there were still problems working at the bar, but they disappeared with time and by knowing better people around. It also allowed me to save money for my tuition, so I don't regret moving to Tokyo.

### How did you get to play in "Saudade"?

**L:** The director, Katsuya Tomita, came to a Thai restaurant looking for

a girl to play the part of Miyao. I used to perform traditional Thai dance there and the staff recommended me. When I came back to Yamanashi and went to the restaurant, a Japanese friend told me about it. I met Mr. Tomita in Tokyo and we talked about the movie and Miyao's part. I gave myself two days to think about it and decided to star in the movie.

### The dialogue and acting were very natural. What are your impressions of Miyao's character?

**L:** Miyao is just like me. The director made the movie after listening to my story. I didn't adapt to the movie, the movie adapted to me. Thanks to that, I was able to express my true feelings. I was acting with the desire to share the fact that there are also people like that in Japan.

### "Saudade" describes today's Japan and its difficulties, such as the reduction of work, the "doughnut phenomenon", the confrontation between foreigners and Japanese, and the despair of Japanese youth. How did you experience it yourself?

**L:** I think it is as the movie describes it. Japanese and foreigners are considered as different. When the mother of my stepfather died, I went alone to the funeral. People were looking at me as if I was an insect, thinking "why did she come?" I don't know if they had something against me or against foreigners in general though.

### Did something change in you after playing in "Saudade"?

**L:** I realised that there are also Japanese people who want to break the fence between Japanese people and foreigners, who want to give more chances to them, and to understand that foreigners might be capable of doing the same things. Life in Thailand is clearly not easy, but people are very welcoming to people from other countries. I was searching for people who would welcome you warmly in Japan. I found those friends by participating in "Saudade".

### Do you have an advice for foreigners living in Yamanashi?

**L:** If we do our best, our wish can become true. There are difficult moments, but we can achieve anything when we do our best. If you do your best in Japan, it will definitely have impact on your dreams. Because I did my best in Japan, I can now afford to study in Thailand. In one year, I am also planning to enter an actor's school to become an actress.

*Saudade received the "Premio Boccacino - Menzione Speciale" award at the 64th Locarno International Film Festival*

## Cooking @ Home - by Mizen Kamisato, owner of Korean restaurant "Ajiyoshi"

## Akamiso Chige Soup



### Recipe ingredients (3 servings)

- 250 g of pork-bone rib
- 3 tablespoons of Korean red miso
- Half an onion
- One potato
- 1 teaspoon of chopped garlic
- One packet of soft tofu
- 600 cc of water
- Enoki and other mushrooms
- Green chili
- Aji-no-Moto seasoning (optional)

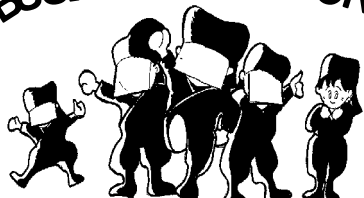
### Instructions:

- Cut the pork to bite-sized pieces and cut the potato and onion into large slices. Mince the garlic.
- Put the pork, potato, onion and garlic together into a pot with the red miso and mix well at medium flame.
- Cook until the ingredients are mixed together, then gradually add water. You can also add Aji-no-Moto seasoning.
- boil well until the vegetables become soft, and then add the tofu, enoki and/or other mushrooms and green chili. Turn off the fire once it starts to boil again, and eat with hot rice.



Akamiso Chige soup is a popular Korean dish that can be easily made with the vegetables left in the fridge. It is very popular for outdoor cooking and will warm you up during cold winter days.

## ビジネスサポート BUSINESS SUPPORT



### こんな時は私たちにご相談ください！！

ビザの延長や変更の手続きは？ 国際結婚の手続きは？ 永住／帰化の手続きは？

Consult us about...

- ・ renewal VISA
- ・ changing of status of residence
- ・ an international marriage
- ・ naturalization
- ・ permanent residence

We are helping for foreigners to apply for all kind of VISA.

ビジネスサポート行政書士事務所 (申請取次行政書士 藤原 進)

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居 1666 TEL:055-233-0211  
営業時間 08:30~18:30 (土、日、祝日は休業)



LAPATSANAN  
PATCHARALEARTRAT

**ラパサナン・パッチャラールラット**

1990年、タイ北部チェンライ生まれ。母親が日本人男性と再婚したのを機に、16歳で来日。1年余り山梨にある工場では早朝から夜中まで働く。その後、東京・上野のタイバブ等でダンサーをしていたところスカウトされる。映画のミャオの生き方は、本人そのものだという。趣味は歌を歌うこと、映画鑑賞、タイ伝統舞踊の練習。日本のドラマ「アンフェア」がお気に入り。現在、タイに戻り、バンコクにある高校と大学に通う。大学では人間学を専攻。

山梨県・甲府市を舞台にした映画「サウダーチ」。土方、移民、HIPHOP、サウダーチ（郷愁、憧憬、思慕）をテーマに現在の厳しい日本社会を描いています。この作品の中でタイバブで働く日本人とタイ人のハーフ、ミャオ役を演じたラパサナンさんにお話を伺いました。

■ 両親の結婚を機に山梨へ。16歳という多感な時期、大変なことも多かったのでは？

Q: 勉強をしたかったのですが、日本語も話せないし、お金もなかったので高校に入ることができませんでした。工場では毎日朝6時から夜中の12時まで働きました。勉強したいという目標があったのががんばろうと思いました。でも友達はできなかったんです。ボランティアの日本語教室にも行っていたのですが。いつも小学4年生の妹と遊んでいました。生活費は全部自分で支払い、1円たりとも親からもらうことはなかったです。お陰で自分自身、成長できたかなと思います。

■ カルチャーショックはありましたか？

Q: はい、来日する前は日本に対してよいイメージしかなかったです。実際は狭い部屋に4人、びっくりしました。タイでは田舎に住んでいたため、家も大きかったです。その後、東京のタイバブで働き、2ヶ月でナンバーワンになりました。給料は月に最高100万円稼いでいました。山梨での生活とは真反対。そうはいつても、お店の中はたくさん問題がありました。時間の経過と共にみんなと打ち解けて、仲良くなりましたが、大学の学費も貯めることができたので、東京に行くことができました。

■ 映画「サウダーチ」出演のきっかけは？

Q: 富田監督が山梨のタイレストランでミャオ役の子を探していました。以前私は、そこでタイの伝統舞踊を踊っていたこともあり、みんな私が適役だと思っていたみたいです。たまたま山梨に戻り、そのレストランに立ち寄ったとき、日本人の知り合いから監督の話を知りました。東京で監督と待ち合わせ、具体的に映画のこと、ミャオ役のことを聞きました。2日ほど考えて出演を決めました。

■ 台詞や演技がとても新鮮かつ自然な印象を受けました。ミャオのキャラクターはいかがでしたか？

Q: ミャオは、私そのものでした。監督が私の話を聞いて映画を作ってくれました。私ではなく、映画が私に合わせてくれました。お陰で自分の本当の気持ちを表現することができました。「こういう人もいるんだよ。」という思いを伝えたい、心を込めて演じました。

■ 「サウダーチ」は仕事の減少、甲府市のドーナツ化、日本人と外国人住民との対立関係や若者の絶望、日本の厳しい状況を描いています。この現実をどう思う風になりましたか？

Q: 映画の通りだと思います。日本人と外国人は別なもの。日本人の父の母、祖母が亡くなった時、一人でお葬式に行きました。「どうしてやるの？」とみんな私のことを虫けらみたいに嫌っていました。私のことが嫌なのか、外国人だから嫌なのかよくわかりませんでした。

■ 「サウダーチ」に出演して自分自身が変わったところは？

Q: 日本人、外国人の垣根を取り払いたい、外国人にもっといろんな機会をあげたい、外国人でも日本人と同じことができるかもしれないと、私と同じ考えを持っている日本人がいるとわかったところ。タイでの生活は決して楽ではないけれど、違う国の人がやってきたら大歓迎です。日本でも温かく迎えてくれる人を探していました。「サウダーチ」の仲間たちはそういう人たちでした。

■ 山梨に住む外国人住民にアドバイスをお願いします。

Q: がんばっていれば、願いは必ず叶います。挫折もありますが、人はがんばれば絶対にできる。日本でがんばったらきっと自分の夢に繋がります。私自身、がんばったからこそ、今はタイで勉強しています。一年後、女優をめざして俳優養成学校にも通うつもりなんです。

「サウダーチ」は、第64回ロカール映画祭、独立批評家連盟特別賞を受賞しました。

(インタビュー: ヴィクトール・バルザン)

## クッキング @ ホーム



「味よし」のオーナー神里美善（かみさと みぜん）さんは、韓国ソウル市出身。2004年、日本風韓国家庭料理「味よし」をオープン。チゲ、ピビンバ、チヂミなど韓国の家庭料理が気軽に食べられるお店です。中でも、人気のスンドゥブ（豆腐チゲ）はメディアでも取り上げられるほどです。

「赤みそチゲ」（韓国家庭料理）

材料（約3人分）

- 豚のバラ肉 ..... 250g
- 赤みそ（韓国製） ..... 大さじ3
- 玉ねぎ ..... 1/2個
- じゃがいも ..... 1個
- にんにく（みじん切り） ..... 小さじ1
- 絹豆腐 ..... 大1丁
- 水 ..... 600cc
- えのき、他キノコ類 ..... 少々
- 青唐辛子 ..... お好みで

「赤みそチゲ」は、冷蔵庫に残っている野菜で十分作ることができる一品。韓国では、簡単に作れることから、キャンプなどのアウトドアでよく作られています。心も体も温まるチゲで、寒い冬を乗り切りましょう！

作り方

- 鍋の中に、一口大に切った豚バラ肉、じゃがいも、厚めにカットした玉ねぎ、にんにく、赤みそを加え、中火でよく混ぜ合わせる。
- 鍋の中で、材料がよくからむように炒め、ひたひたになる程度の水を加える。お好みで味の素を少々加える。
- 野菜が柔らかくなるまで煮込み、大きめに切った絹豆腐、えのき他、キノコ、青唐辛子（お好みで）を加え、一煮立ちしたらでき上がり。あつあつをご飯と一緒にどうぞ！

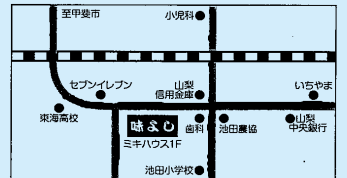
AKAMISO CHIGE SOUP



ワンポイント！

- 煮込むので、豚肉は油分の多いバラ肉を！
- 「赤みそ」は、韓国の食材店で購入可。手に入らなくても、一味唐辛子、しょうゆで代用できます。

★韓国家庭料理「味よし」  
〒400 甲府市長松寺5-24 ミキハウス101号  
TEL 055-222-4010



伝えたいをカタチにする一滴

http://www.ozp.jp

出版 印刷 紙工  
有限会社 オズプリンティング  
055-235-6010(代)

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 FAX:055-232-4098 E-mail: info@ozp.jp

# Information

NEW!

## 山梨県内の市別外国人登録者数 (平成 22.12 月末現在)

法務省入国管理局より、最新の「市別外国人登録者数」が発表となりました。

	総数	中国	韓国・朝鮮	ブラジル	フィリピン	ペルー	米 国	その他
甲府市	5,697	1,962	1,437	588	486	244	76	904
富士吉田市	575	110	128	180	93	7	18	39
都留市	491	135	48	74	115	2	20	97
山梨市	189	53	21	23	38	9	12	33
大月市	154	25	19	14	43	2	4	47
道崎市	554	139	33	200	79	60	7	36
南アルプス市	1,143	250	64	359	109	208	27	126
北社市	549	69	54	105	162	12	22	125
甲斐市	1,259	366	226	192	135	26	16	298
笛吹市	992	245	142	75	276	89	21	144
上野原市	155	55	18	21	31	3	3	24
甲州市	160	59	31	2	34	-	8	26
中央市	1,845	161	38	1,205	86	233	7	115
計	13,763	3,629	2,259	3,038	1,687	895	241	2,014

平成 23 年 8 月 19 日 公表 法務省登録外国人統計表より

※【山梨県内の外国人登録者数の推移】と合わせて、国際交流協会 HP でご覧いただけます。

[www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

## JICA ボランティア活動報告会

JICA ボランティアとは、開発途上国と呼ばれるさまざまな国に赴き、現地の方々と協力し、その国のために活動するボランティアで JICA 事業のひとつです。

今年度に帰国した山梨県出身で JICA ボランティアとして活躍した方が、それぞれの派遣国で感じたこと、活動の様子などを報告します。世界各地で活躍した方々の生の声をお聞きください。

報告会の後は、バン格拉デシュ料理を楽しみます。ぜひご参加ください。

と き 平成 24 年 1 月 21 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分 (受付 1 時～)  
 ところ 山梨県立国際交流センター 1 階 大会議室

- 内 容
- 山梨青年海外協力隊協会の活動及び JICA ボランティアについて
  - 帰国隊員の活動報告 (ネパール、キルギス、ジャマイカ、ポリビア、ガーナ、パラグアイ)
  - 意見交換と世界の食の紹介 (バン格拉デシュ料理)

JICA 山梨デスク 伊藤

〒400-0035 甲府市飯田二丁目 2-3 (財) 山梨県国際交流協会内  
 Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473 jicadpcd-desk-yamanashiken@jica.go.jp  
 JICA <http://www.jica.go.jp>



## 『FREE NIHONGO \* 日本語講座 (無料)』

どなたでも気軽に参加できる日本語講座です。

- と き 毎週金曜日 午後 7 時～9 時
- ところ 県国際交流センター
- 問合せ (財) 山梨県国際交流協会 Tel. 055-228-5419

### Aulas gratuitas de japonês

Todas as sextas-feiras, das 19h às 21h.

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Informações Associação Internacional de Yamanashi (055-2285419)

### Japanese Language Class

Time: Every Friday night, 19:00~21:00

Location: Yamanashi International Centre.

Contact: Yamanashi International Association tel. 055-228-5419

## 『SODAN \* 外国人なんでも相談』 完全予約制となりました

- と き 第 1 水曜日 午後 6 時 30 分～9 時 / 第 3 日曜日 午後 1 時～4 時
- ところ 県国際交流センター
- 相談員 法律専門家 上條 醇氏、金 亮完氏 (通訳 林ジョニー氏)
- 言語 ポルトガル語、スペイン語、英語、インドネシア語、日本語  
※ 必要に応じてその他の言語対応可
- 費用 無 料
- 問合せ (財) 山梨県国際交流協会 tel.055-228-5419

## Consultas e aconselhamentos jurídicos gratuitos às quartas-feiras e aos domingos.

ATENDIMENTO SOMENTE COM AGENDAMENTO PRÉVIO!

Às quartas-feiras: toda primeira quarta-feira do mês. Das 18h30 às 21h.

Aos domingos: todo terceiro domingo do mês. Das 13h às 16h.

Local: Yamanashi International Center (Kofu-shi, Iida 2-2-3)

Advogado: Atsushi Kamijo / Yangwhan Kim (Professores de direito da Universidade Yamanashi Gakuin)

Intérprete: Johny Hayashi (Português, espanhol, bahasa, inglês e japonês).

※ Dependendo das necessidades do consultante, providenciaremos intérpretes para outros idiomas na medida do possível.

Informações Associação Internacional de Yamanashi (055-228-5419)

## Free Legal Consultation for Foreigners

BY APPOINTMENT ONLY!

When: Every first Wednesday night of the month. From 6:30 pm to 9 pm. and every third Sunday afternoon of the month. From 1 pm to 4 pm.

Where: Yamanashi International Centre.

Consultee: Atsushi Kamijo / Yangwhan Kim (Legal professionals)

Interpreter: Johny Hayashi (English, Indonesian, Portuguese, Spanish and Japanese)  
 The service is FREE OF CHARGE.

Contact: Yamanashi International Association tel. 055-228-5419

## 国際交流センターをご利用下さい

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。  
<http://www.yia.or.jp/kaigishitu.html> (詳細はこちらへ)

※ 冷暖房設備の大規模改修工事が終了いたしました。  
 皆さまのご利用をお待ちしています。

### 会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00a.m. } 12:00a.m.	1:00p.m. } 5:00p.m.	6:00p.m. } 9:00p.m.	9:00a.m. } 9:00p.m.	1時間 Per hour
大会議室 Large Conference Room	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 Meeting Room	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

## 会員登録をありがとうございました!

個人会員 (入会順・敬称略)

8 月～10 月 27 名

団体会員 (入会順・敬称略)

8 月 山梨県林業団体協議会 国際ソロプチミスト山梨

山梨ラオス友好協会 ライブ日本語

9 月 多文化共生を考える会 ハート 51 昭和町国際交流を進める会

山梨日本語ボランティアの会

10 月 ハイチ友の会



# YIA Event Calendar

## 12月

### 「ワールド・チャリティ・クリスマス」

クリスマス・マーケットをはじめ、世界の料理、音楽、パフォーマンス等をお楽しみください。

とき 12月10日(土) 午前11時～午後3時30分

ところ 県立国際交流センター

参加費 大人500円 小中高生300円

(未就学児童無料)

### 「外国人住民の暮らしを考える意見交換会」

外国人住民に対し「多言語生活基本情報リーフレット」(仮)の作成に向けて市町村担当者や関係団体等と意見を交換を行います。

とき 12月中旬

ところ 県立国際交流センター

### オープン・キャンパス「やまなし YIA 国際塾」

ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」を開催いたします。

とき 12月17日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ 県立国際交流センター

## 1月

### 「防災訓練@国際交流センター」

外国人住民を対象に災害や地震に備え、消火活動や起震車体験を交えた防災訓練を実施します。

とき 1月6日(金) 午後1時～2時30分

対象 在住外国人住民、留学生他

ところ 県立国際交流センター

### 「医療通訳ボランティアセミナー」

「医療通訳の役割や心得」に加え、医療現場を想定したロールプレイングを導入し、より実践を重視したセミナーです。

とき 1月28日(土) 午前10時～午後4時

講師 MC かながわ医療通訳者

ところ 県立国際交流センター

### 「インターナショナル・スクール・デイ」

多彩な講師を迎え、さまざまなテーマのもと英語で授業を行います。

とき 1月29日(日) 午前10時～午後4時

ところ 県立国際交流センター

定員 60名 参加費 1,000円(ランチ付)

対象 英検2級程度の英語力のある方

## 2月

### 「観光通訳ボランティアガイドセミナー」

山梨県を訪れる外国人観光客が、歴史や自然、観光などを理解し、有意義な旅行ができるよう観光ボランティアガイドを養成するセミナーを開催します。

とき 2月中旬

ところ 県立国際交流センター

参加費 無料

問合せ (財) 山梨県国際交流協会  
TEL 055-228-5419

※ 各イベントの詳細はチラシをご覧ください。

## December

### World Charity Christmas 2011

This year's special guests: Yamanashi's Eiwa HS Hand Bell and Befree Gospel Choir as well as the rock band, "Pro.ZACK!"

Time: Saturday, December 10th. 11:00~15:30

Location: Yamanashi International Centre

Entrance Fee: Adults - 500 Yen; Students - 300 Yen; Under Elementary School: Free

## January

### Emergency Drill at the International Centre

An earthquake simulation vehicle and fire drills will help you become prepared in case of an emergency.

Time: Friday, January 6th. 13:00~14:30

Target: Foreign residents, exchange students, etc.

Location: Yamanashi International Centre

### Yamanashi International School Day

Four teachers from all around the world will offer fascinating lessons in English.

Time: Sunday, January 29th. 10:00~16:00

Location: Yamanashi International Centre

Tuition Fee: 1,000 Yen (lunch included)

Capacity: 60 people (reservation required)

## Dezembro

### World Charity Christmas 2011

Está chegando a época do evento de Natal beneficente realizado anualmente no Centro Internacional de Yamanashi, com comidas típicas, shows, jogos e brincadeiras para crianças e a feirinha de natal.

Data: 10 de Dezembro, 2011 (sáb), das 11:00h às 15:30h

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Entrada: Adulto 500 ienes Estudante 300 ienes

(crianças até 6 anos não pagam)

## Janeiro

### Treinamento para Emergências

Prepare se para enfrentar terremotos e incêndios. Aprenda a apagar focos de incêndio e experimente o tremor de um terremoto de grande escala com a ajuda de um simulador.

(p/ residentes, estudantes e estagiários estrangeiros)

Data: 6 de Janeiro (sex), das 13h às 14:30h

Local: Centro Internacional de Yamanashi

### Yamanashi International School Day

Venha praticar o seu inglês e aprender sobre a cultura e curiosidades de diversos países.

\*p/ pessoas com nível 2 na prova de proficiência em inglês (Eiken).

Data: 29 de Janeiro, 2012 (dom), das 10h às 16h

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Taxa: 1 000 ienes (almoço incluso)

Vagas: 60 pessoas (é necessário fazer reservas com antecedência)

\*veja mais detalhes no panfleto

Inscrição: Tel: 055-228-5419 / Fax: 055-228-5473/ e-mail: yiaevent@gmail.com



## 編集後記

国際交流協会では、ほとんどのチラシ、パンフレット、報告書、この機関誌も手作り。ファイナンシャルな理由から、すべてを印刷会社にお任せすることができません。

私が働きはじめてから、使っているPCは、米アップル社のMac。ど素人な私でも、愛くるしい外観と遊び心満載な機能、デザインのお陰で、締切に追われながらも、楽しみながら、時にはワクワクしながら作業をしています。

分厚い説明書を読むことなしに、自分の感覚とイメージをフル活用できる mac。その裏には細部にこだわった完全主義者のスティーブ・ジョブズ氏がいました。"Stay hungry, Stay foolish!" どんな状況でもどん欲に、そして遊び心を忘れないでいること、ずっと心に刻んでおきたい。Rest in peace, Mr. Steve Jobs.

雨宮

As folhas vermelhas e amarelas do outono já se foram e o inverno chega trazendo o vento gelado e o frio. Mas também traz coisas boas, como as festas de fim de ano (e o feriado de ano novo também, rs), comidas típicas do inverno como o oden e o nabe, a neve que dá um toque especial a paisagem e deixa as pistas de esqui prontas para serem usadas!

Desejo a todos um Feliz Natal e Próspero Ano Novo!

Cristina

Sometimes, my Japanese friends tell me they have an image of westerners going out in winter with very little clothes on, and my friends wonder how they can stay like this outside. I don't know if it is true (I don't do that personally) but in my case, I wonder instead why Japanese houses are so cold in winter! Sometimes it's as cold inside as it is outside. Ironically, the only place in Japan where we can wear T-shirts inside the house in winter is... Hokkaido! Paradoxically, Hokkaido has the coldest winters.

Victor

## Yamanashi

2011年12月・2012年1月・2月号

- 発行 財団法人山梨県国際交流協会
- 編集 雨宮由里恵 真砂クリスティーナ ヴィクトール・バルザン

- イラスト 松岡瑠理子
- Published by Yamanashi International Association
- Edited by Yurie Amemiya Cristina Masago Victor Balsan
- Illustrated by Ruriko Matsuoka

〒400-0035 甲府市飯田2-2-3  
tel 055-228-5419 fax 055-228-5473  
2-2-3 lida, Kofu-Shi, Yamanashi-ken,  
Japan 400-0035

The International centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.

URL [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

MAIL [webmaster@yia.or.jp](mailto:webmaster@yia.or.jp)

